

令和3年度

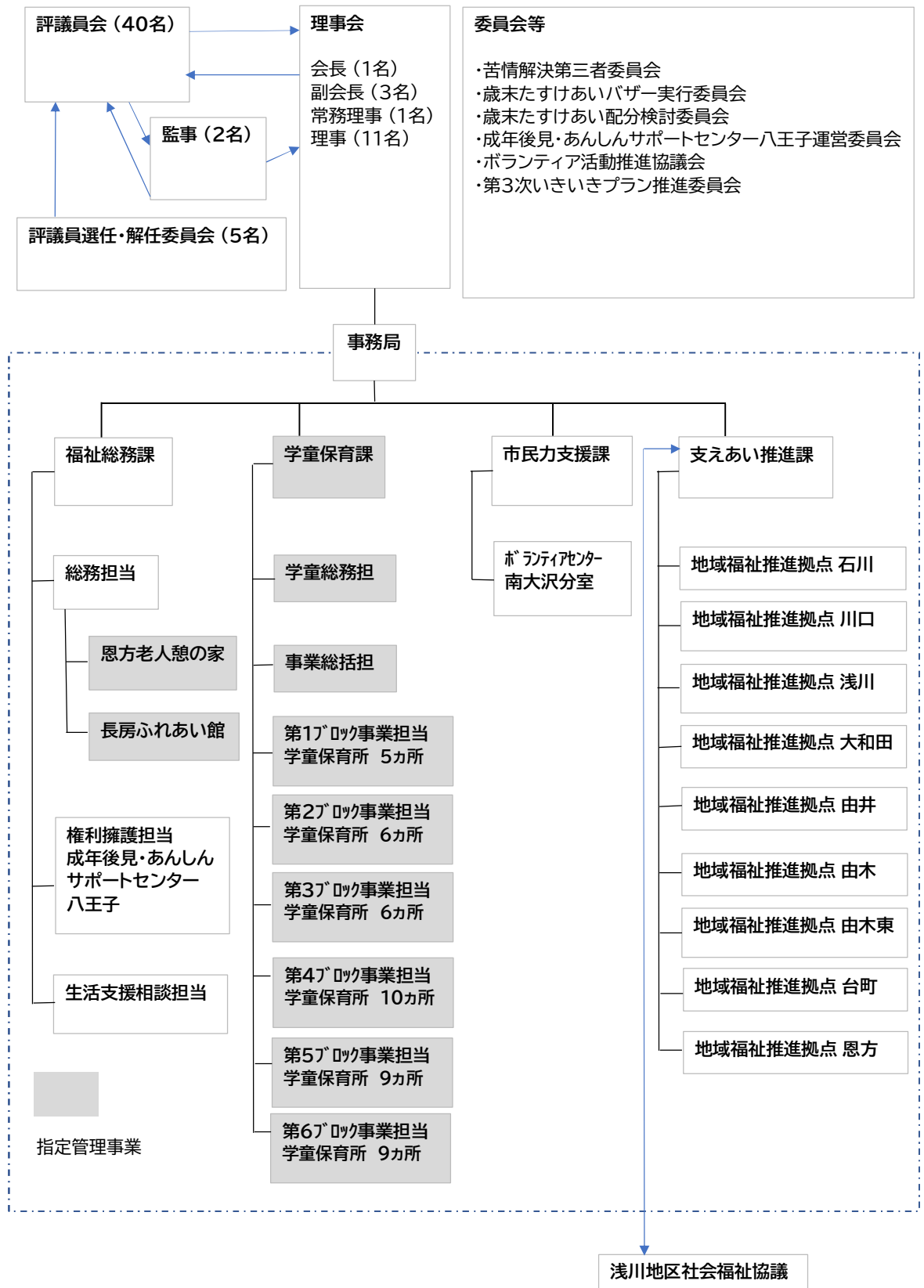
事業計画

 社会福祉法人 八王子市社会福祉協議会

目次

組織図	1
1. 法人運営事業	2
2. 地域福祉事業	10
3. ボランティア活動推進事業	15
4. 高齢者ボランティア・ポイント制度事業	18
5. 重層的支援体制整備事業	19
6. ういずサービス事業	19
7. 生活福祉資金貸付事業	20
8. 受験生チャレンジ支援貸付事業	20
9. 福祉サービス総合支援事業	21
10. 成年後見活用あんしん生活創造事業	21
11. 学童保育事業	22
12. 放課後子ども教室事業	23
13. 居場所対策事業	23
14. 歳末たすけあい運動事業	24
15. 恩方老人憩の家管理運営事業	25
16. 長房ふれあい館管理運営事業	25
17. 自動販売機設置事業	26
18. 共同募金運動に関する事業	26

組織図 社会福祉法人 八王子市社会福祉協議会（令和3年4月1日現在）



1.法人運営事業

事業名：組織運営

担当名： 福祉総務課
総務担当

サービス区分	法人運営事業	区分	継続		
目的	地域福祉を推進する中核的団体としての使命を達成するために、法人運営及び事業の円滑な実施を図る。				
事業内容 実施時期	<p>○理事会は業務執行に関する意思決定機関、評議員会は重要事項の議決機関として運営する。 主な内容：予算・事業計画の決議、決算・事業報告の承認、各種規程の制定及び改正等。</p> <p>○監事は理事会等への出席などを通じて本会の業務執行状況を把握し、点検を行う。また、本会の財産状況を把握し、評価、点検するため決算監査を実施する。</p> <p>○評議員選任・解任委員は理事会から推薦された評議員候補者の選任と解任を行う。 令和3年6月の定時評議員会終結の時をもって、評議員の任期が改選となる。</p> <p>○三役会は必要に応じて重要事項、基金等の運用、職員の勤務条件の協議を行う。</p>				
予算(千円)	今年度予算	-	昨年度予算	-	昨年度比

事業名：健全な財務管理・財務運営

担当名： 福祉総務課
総務担当

サービス区分	法人運営事業	区分	継続		
目的	法人の会計、財産を適正に管理運用し、円滑な運営を図る。				
事業内容 実施時期	<p>○会計、財務に関する諸規程に基づき、適正に管理運用を実施する。</p> <p>○主に三役会に諮り、基金等の効率的運用を行う。</p> <p>○自主財源の効率的な活用に向けて、既存事業について事業評価に取り組む。</p> <p>○専門家による外部委員を含めた「財務検討委員会」を設置し、積立金の活用を含めた中・長期的な事業展開・経営の方向性を定める「財務計画」の策定に取り組む。</p>				
予算(千円)	今年度予算	-	昨年度予算	-	昨年度比

事業名：事務局体制の強化

担当名： 福祉総務課
総務担当

サービス区分	法人運営事業 他	区分	継続
目的	地域福祉の一層の推進を図るための事務局体制を整備し、円滑で適切な法人運営を図る。		
事業内容 実施時期	<ul style="list-style-type: none"> ○各課連携・協働し地域福祉の推進を図る。 ○情報管理の一元化や事務の効率化を図るため、ボランティアセンター、地域福祉推進拠点等の各事務所へのシステム導入について検討する。 ○事務局移転の検討を行う。 ○事務局回線の光回線化を進める。 ○法人運営の効率化のため、社会保険労務士等専門家を活用する。 ○人材育成の仕組みづくりに取り組み、各担当において求められる資質に対し、研修等実施していく。(「研修体系策定委員会」の設置) 		
予算(千円)	今年度予算	-	昨年度予算 - 昨年度比

事業名：委員会

担当名： 各担当

サービス区分	法人運営事業 他	区分	継続
目的	専門的事項の協議を行う委員会等を開催し、事業推進を図る。		
事業内容 実施時期	<ul style="list-style-type: none"> ○総務担当 ・苦情解決第三者委員会 ・第3次いきいきプラン八王子推進委員会 ○権利擁護担当 ・「成年後見・あんしんサポートセンター八王子」運営委員会 ○市民力支援課 ・ボランティア活動推進協議会 ・ひとりぐらし高齢者昼食交流会あり方検討委員会 ・歳末たすけあいバザー実行委員会 ・歳末たすけあい募金配分検討委員会 ○その他 下記委員会を随時開催 ・研修体系策定委員会 ・集合研修委員会 ・財務検討委員会 ・災害ボランティア活動推進委員会 ・広報委員会 ・自主財源確保拡充委員会 		
予算(千円)	今年度予算	-	昨年度予算 - 昨年度比

事業名：会員募集

担当名： 福祉総務課 総務担当
市民力支援課

サービス区分	法人運営事業	区分	継続															
目的	地域福祉を推進するための事業資金となる自主財源確保のため、会員加入の促進を図る。																	
事業内容 実施時期	<p>○町会、自治会等の協力を得て、住民へ社協事業のPRを実施し、会員加入の促進を図る。</p> <p>○検討項目</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域福祉推進拠点を活用した会員の加入促進 ・町会自治会への働きかけの強化 ・法人会員の加入促進 <p>○目標</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>件数</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>正会員</td> <td>16,200</td> <td>9,720,000</td> </tr> <tr> <td>賛助会員</td> <td>270</td> <td>945,000</td> </tr> <tr> <td>特別会員</td> <td>250</td> <td>2,500,000</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>16,720</td> <td>13,165,000</td> </tr> </tbody> </table>				件数	金額	正会員	16,200	9,720,000	賛助会員	270	945,000	特別会員	250	2,500,000	合計	16,720	13,165,000
	件数	金額																
正会員	16,200	9,720,000																
賛助会員	270	945,000																
特別会員	250	2,500,000																
合計	16,720	13,165,000																
予算(千円)	今年度予算 13,165	昨年度予算 14,440	昨年度比 △ 1,275															

事業名：寄付

担当名： 福祉総務課
総務担当

サービス区分	法人運営事業	区分	継続
目的	地域福祉を推進するための事業資金となる自主財源の確保を図る。		
事業内容 実施時期	<p>○寄付収入の増加を図る。</p> <p>○財産遺贈の受け入れを進め、寄付者の意思に基づく活用を検討する。</p> <p>○チャリティー型自動販売機の設置を進める。</p> <p>○地域福祉に役立たせたいと相談があった寄付について、有効に活用していただける地域福祉活動団体や福祉施設等の受領先を紹介する。</p>		
予算(千円)	今年度予算 5,912	昨年度予算 9,045	昨年度比 △ 3,133

事業名：不要物品等回収による自主財源の確保

担当名： 福祉総務課
総務担当

サービス区分	法人運営事業	区分	継続
目的	資源循環に寄与するとともに、生じた差益により自主財源の確保を図る。		
事業内容 実施時期	<p>○不要入れ歯を回収し、金属を換金する。 ・回収BOX 設置台数 5台 (市庁舎、東浅川保健福祉センター、南大沢保健福祉センター、大横保健福祉センター、恩方老人憩の家、)</p> <p>○使用済み切手を集め、収集家へ売却する。</p> <p>○ホームページやFacebookで広報を積極的に行い、周知に努める。</p>		
予算(千円)	今年度予算 101	昨年度予算 57	昨年度比 44

事業名：授賞式

担当名： 福祉総務課
総務担当

サービス区分	法人運営事業	区分	継続
目的	社会福祉に対する功労者等に対し、感謝の意を表し、福祉の増進に寄与する。		
事業内容 実施時期	<p>○開催日：11月</p> <p>○開催場所：学園都市センター</p> <p>○対象者：社会福祉の功労者、高額寄付者、退任理事評議員、ボランティア活動者等</p>		
予算(千円)	今年度予算 244	昨年度予算 331	昨年度比 △ 87

事業名：民生委員・児童委員協議会との連携

担当名： 福祉総務課 総務担当
市民力支援課

サービス区分	法人運営事業	区分	継続
目的	民生委員活動と連携し、地域福祉活動の推進を図る。		
事業内容 実施時期	<p>民生委員・児童委員を協力委員として委嘱し、主に以下の事業を共催・協働で実施する。 また、連携を図るため、民生委員・児童委員協議会20地区へ連絡調整会議費の支給する。</p> <p>○事業名 ・在宅ひとり暮らし高齢者実態調査 ・歳末たすけあいバザー 等</p>		
予算(千円)	今年度予算 689	昨年度予算 688	昨年度比 1

事業名：後援名義の使用承認

担当名： 福祉総務課
総務担当

サービス区分	法人運営事業	区分	継続
目的	地域福祉に貢献する活動を支援し、その振興を図る。		
事業内容 実施時期	<p>「八王子市社会福祉協議会の後援名義使用の承認に関する事務取扱要領」に基づき、申請内容を審査し、承認を行う。</p> <p>○令和2年度承認件数 2月末現在 24件</p>		
予算(千円)	今年度予算 -	昨年度予算 -	昨年度比

事業名：広報誌の発行

担当名： 福祉総務課 総務担当
市民力支援課

サービス区分	法人運営事業	区分	継続
目的	事業PRをはじめとする広報活動により、福祉文化の醸成や啓発を図る。		
事業内容 実施時期	<p>○社協だよりの発行 発行部数130,000部 発行月：7月、10月、1月、3月の年4回（タブロイド版4ページで作成） 配付方法：新聞折込 市事務所、市民センター、図書館、高齢者あんしん相談センター、道の駅 などへの配布</p> <p>○IT環境の変化や拠点等における広報誌の発行を踏まえ、今後の広報のあり方について検討を行う。</p> <p>○市民や関係団体向けに、社会福祉協議会PRのためのパンフレットを配布する。</p> <p>○ボランティアセンターだよりや、ささえあい通信といった事業や地域に密着した広報を活用する。</p>		
予算(千円)	今年度予算	4,387	昨年度予算 5,532 昨年度比 △ 1,145

事業名：ホームページ等による情報発信

担当名： 福祉総務課
総務担当

サービス区分	法人運営事業	区分	継続
目的	事業啓発とPRのため市民や関係団体向けに福祉活動に役立つ情報発信を行う。		
事業内容 実施時期	<p>○ホームページの管理：新しい情報を常に提供するため、情報を更新する。また、保守管理のため、専門業者へ業務を委託する。</p> <p>○Facebookページの活用：地域活動やイベントなどについてタイムリーに情報発信する。</p> <p>○メールマガジンの配信：登録のあった読者に対して、共同募金・歳末たすけあい運動関連の助成金を中心に役立つ情報を提供する。</p>		
予算(千円)	今年度予算	-	昨年度予算 昨年度比

事業名：在宅ひとり暮らし高齢者実態調査

担当名：市民力支援課

サービス区分	法人運営事業	区分	継続
目的	在宅ひとり暮らし高齢者の生活実態を把握し、高齢者福祉サービス推進のための基礎資料を得ることにより、本会や八王子市が実施する事業に反映し、高齢者福祉の増進を図る。		
事業内容 実施時期	<p>○対象者：八王子市在住で72歳以上の「在宅ひとり暮らし」の方。(令和2年度より対象年齢を1歳引き上げ)</p> <p>○年齢基準日：令和3年4月1日</p> <p>○内 容：民生委員・児童委員協議会との共催により、6月1日より在宅ひとり暮らし高齢者世帯を訪問し聞き取り調査を行う。</p> <p>※社会環境の変化や他制度の動向により、ウイズコロナなどの時代に即した事業のあり方について、関係者とともに検証する。</p>		
予算(千円)	今年度予算	1,138	昨年度予算 987 昨年度比 151

事業名：実習生の受け入れ

担当名：福祉総務課
総務担当

サービス区分	法人運営事業	区分	継続
目的	社会福祉士等を目指す学生の、国家資格取得にむけた実習生を受け入れ、福祉活動の推進に必要な人材の養成及び確保を図る。		
事業内容 実施時期	<p>市内にある大学等に在籍する学生を受け入れ、「社会福祉士及び介護福祉士法等の一部を改正する法律」に基づいた、実習についての基本プログラムを作成し、それに沿った指導を行う。</p> <p>・受入人数：6名(3校)</p> <p>○実習生に充実した内容のプログラム提供および実習指導ができるよう、受講資格のある職員には実習指導者研修を積極的に受講させる。</p>		
予算(千円)	今年度予算	332	昨年度予算 249 昨年度比 83

事業名：浅川地区社会福祉協議会への支援

担当名： 福祉総務課
総務担当

サービス区分	法人運営事業	区分	継続
目的	地区社会福祉協議会を支援し、地域福祉活動の推進を図る。		
事業内容 実施時期	<p>○実施事業、事務局運営等に対し助成するとともに、連携して地域福祉の推進を図る。</p> <p><浅川地区社会福祉協議会が実施している事業内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ボランティアニーズの受付及び対応 ・子育てサロン「ひよこクラブ」の開催 年12回 ・広報誌「あさかわ福祉」 年2回発行 ・敬老の集い ・車いすの貸出 他 		
予算(千円)	今年度予算 1,300	昨年度予算 1,450	昨年度比 △ 150

事業名：八王子での社会福祉法人のネットワーク化

担当名： 福祉総務課 総務担当
支えあい推進課

サービス区分	法人運営事業 他	区分	継続
目的	八王子市内で施設又は事業所を運営する社会福祉法人が分野の垣根を越えて連携し、社会福祉法人の活動強化や地域の課題に即した取組みを推進する。		
事業内容 実施時期	<p>○八王子市内で活動する社会福祉法人の相互連携を図るため、八王子市社会福祉法人ネットワーク会を立ち上げる。</p> <p>○八王子市社会福祉法人ネットワーク会の事務局を担い、円滑な運営を担う。</p> <p>○ネットワーク下において「だれでもなんでも福祉相談窓口」事業を実施する。</p> <p>○相談窓口が地域に浸透するよう周知を行う。</p>		
予算(千円)	今年度予算 75	昨年度予算 875	昨年度比 △ 800

2. 地域福祉事業

事業名: 第3次いきいきプラン八王子推進委員会の開催

担当名: 福祉総務課 総務担当
支えあい推進課

サービス区分	地域福祉事業(いきいきプラン推進事業)	区分	継続
目的	第3次いきいきプラン八王子(地域福祉活動計画・社協発展強化計画)の具現化を図る。 (八王子市補助事業)		
事業内容 実施時期	<p>○計画の期間: 令和元年度～令和6年度の6カ年計画</p> <p>○第3次いきいきプラン八王子推進委員会(学識経験者、関係団体、行政、市民で構成)を開催する。</p> <p>○第3次いきいきプラン八王子推進委員会において計画(地域福祉活動計画・社協発展強化計画)の進行状況の把握及び課題解決の検討を行う。</p> <p>○エリア別の事業部制に向けた検討を行う。</p>		
予算(千円)	今年度予算	100	昨年度予算 363 昨年度比 △ 263

事業名: 子ども福祉事業

担当名: 市民力支援課

サービス区分	地域福祉事業(子ども福祉事業)	区分	継続
目的	子どもに関連する福祉事業の実施により、対象児童の健全育成と福祉増進を図る。		
事業内容 実施時期	<p>【施設児童プール招待】 市営大塚公園プールを1日貸切り、5施設入所児童を招待し実施する。 登録ボランティアや学生が当日の運営をサポートすることで、施設児童への理解を深める。 ○実施時期 8月 ○招待施設 5施設 ・エスオーエスこどもの村・武蔵野児童学園・こどものうち八栄寮・リフレここのえ・今良学舎</p> <p>【ひとり親家庭高尾山招待】 ○参加希望世帯を募り、高尾登山電鉄(株)より提供されるケーブル・リフト券とサル園入園券及び本会から食事券を贈り、実施期間中に利用してもらう。 ○実施期間 6月1日～8月31日</p>		
予算(千円)	今年度予算	771	昨年度予算 919 昨年度比 △ 148

事業名：高齢者福祉事業

担当名：市民力支援課

サービス区分	地域福祉事業(高齢者福祉事業)	区分	縮小
目的	高齢者に関連する事業の実施により、地域住民との交流活性化や生きがいづくり等高齢者福祉増進に寄与する。		
事業内容 実施時期	<p>【在宅ひとりぐらし高齢者昼食交流会】 令和3年度の当該事業の実施については、「ひとりぐらし高齢者昼食交流会あり方検討委員会」での議論の結果、中止とする。</p> <p>※コロナ禍において代替事業を検証し、事業化、年度内実施を図る。 ○実施内容 「ひとりぐらし高齢者昼食交流会あり方検討委員会」にて具体化する ○実施時期 秋</p> <p>【むかし若ものふれあい作品展】 ○八王子市高齢者活動コーディネートセンター(通称八王子センター元気)と共催 ○ちぎり絵、陶芸、手芸、他手作り作品の展示 ○開催場所:いちょうホール展示室1階2階</p>		
予算(千円)	今年度予算	3,092	昨年度予算 8,721 昨年度比 △ 5,629

事業名：障がい者福祉事業

担当名：福祉総務課 総務担当
市民力支援課

サービス区分	地域福祉事業(障がい者福祉事業)	区分	継続
目的	事業に対して費用等を助成し、障がい者福祉の発展を図る。		
事業内容 実施時期	<p>○アイバンク福祉基金 ・視覚、聴覚障がい者福祉の発展を図るための事業に対して費用助成する。 ・八王子市アイバンク推進協議会に対して、アイバンク推進運動の助成を行う(助成額50,000円)</p> <p>○中央競馬馬主社会福祉財団助成 ・特定非営利活動法人(NPO法人)もしくは法人格を有しない障がい者福祉施設などに対し、車両や備品、建物の修繕等を対象に財団法人中央競馬馬主社会福祉財団が助成する。</p> <p>○市内で活動している音訳ボランティア2団体に対して、貸出し用USB等を配布する。</p> <p>○手話通訳協力者で組織されている手話通訳協力者の会の運営費を助成する。</p> <p>○福祉まつり、ふれあい運動会、手作り作品の開催に伴う運営費を助成する。 (※令和3年度については、指定寄付より執行)</p>		
予算(千円)	今年度予算	2,297	昨年度予算 240 昨年度比 2,057

事業名：地域福祉活動支援

担当名：市民力支援課

サービス区分	地域福祉事業(その他)	区分	継続
目的	地域住民協議会が行う地域住民の参画による活動を支援し、福祉のまちづくりを図る。		
事業内容 実施時期	福祉のまちづくり活動推進事業費として、当該地域を構成する町会自治会を通じて納付された前年度会費の15%を上限額とした助成を行う。 ○地域住民協議会地域福祉活動支援助成金		
予算(千円)	今年度予算 1,600	昨年度予算 1,600	昨年度比 0

事業名：地域福祉活動団体への助成

担当名：市民力支援課

サービス区分	地域福祉事業(その他)	区分	継続
目的	市内で地域福祉活動を実施している団体等を支援し、安心して生活できる環境づくりを図る。		
事業内容 実施時期	歳末たすけあい募金を財源に、以下の助成金を行う。 ○地域ささえあい助成金(前年度2月、9月2回募集) ・対象：ボランティア団体・NPO法人(市内でささえあい・たすけあい活動に取り組む構成員5名以上の団体)など ・金額：上限15万円 (新規立上げ団体支援は上限20万円、また、延長申請6～8回には上限金額あり) ○当事者団体助成金(4月募集) ・障がいまたは難病などの当事者団体(上限4万円)		
予算(千円)	今年度予算 3,000	昨年度予算 3,000	昨年度比 0

事業名：福祉団体等への支援

担当名：福祉総務課
総務担当

サービス区分	地域福祉事業(その他)	区分	継続
目的	社会福祉活動を行う団体等に対し、助成金等を交付することにより地域福祉活動の充実発展を図る。		
事業内容 実施時期	<p>○榊村内ファニチャーアクセス社会福祉団体助成 ・地域福祉活動の発展を図るための事業に必要な備品購入費助成(上限 750,000円)</p> <p>○八王子・高尾・南大沢遊技場組合助成 ・青少年の健全育成に取り組んでいる団体への助成(上限 500,000円)</p> <p>○中学生社会福祉意見発表大会費用助成(上限 90,000円)</p> <p>○八王子シニアクラブ連合会への事務交付金交付</p> <p>○ほっと助成 ・地域の居場所(子育てサロン・子ども食堂など)を提供する団体に対する会場費等の助成(上限 50,000円)</p>		
予算(千円)	今年度予算 1,990	昨年度予算 2,020	昨年度比 △ 30

事業名：その他地域福祉事業

担当名：各担当

サービス区分	地域福祉事業(その他)	区分	継続
目的	地域の様々な福祉課題に対応し、福祉増進を図る。		
事業内容 実施時期	<p>○法外援護 行旅病人等の要援護者への必要経費等を支給し、緊急時の援護を行う。</p> <p>○無縁仏の供養 行旅死亡人等及び戦災殉難者無縁仏を供養する。</p> <p>○ひとり親家庭支援 ひとり親家庭高等職業訓練促進資金の借入申込書・借用書等の受付業務及び委託先への送付業務を行う。</p>		
予算(千円)	今年度予算 793	昨年度予算 793	昨年度比 0

事業名：手話通訳協力者・要約筆記協力者派遣

担当名：市民力支援課

サービス区分	地域福祉事業(手話)	区分	継続
目的	聴覚障がい者等の社会参加および福祉増進を図る。 (八王子市委託事業)		
事業内容 実施時期	○聴覚障がい者等からの派遣依頼に対し、手話通訳協力者・要約筆記協力者を派遣する。 ○新型コロナウイルス感染防止から遠隔手話通訳を実施 ○協力者向け学習会の開催 ○協力者の頸肩腕障害予防検診の実施 ○パソコン要約筆記導入の調整 ○当該事業関係者(市・社協・聴覚障がい当事者2団体、協力者)の連携		
予算(千円)	今年度予算	12,350	昨年度予算 11,308 昨年度比 1,042

3. ボランティア活動推進事業

事業名: ボランティア相談・活動支援

担当名: 市民力支援課

サービス区分	ボランティア活動推進事業	区分	継続
目的	ボランティア活動の活性化・活動推進を図る。 (八王子市補助事業)		
事業内容 実施時期	<ul style="list-style-type: none"> ○相談員によるボランティア活動に対する相談・助言や情報の収集、活動先の紹介 ・ボランティア入門として清掃ボランティアを募り、ボランティアセンター近隣の清掃活動、活動先紹介などを行う。(年6回)。 ○ボランティア保険の申込受付 ○登録ボランティア支援 ・会議室、印刷機等の貸し出し ・学習会、連絡会の開催 ○登録ボランティアグループ支援 ・助成金の交付 *毎年4月末日の会員数:5人以上10人未満 5,000円/10人以上30人未満 10,000円/30人以上 20,000円 ○企業向け社会貢献活動推進プログラム ・企業等へ提案できる具体的な貢献活動プログラムを開拓・実施 		
予算(千円)	今年度予算	4,036	昨年度予算 4,828 昨年度比 △ 792

事業名: ボランティア活動普及・登録推進

担当名: 市民力支援課

サービス区分	ボランティア活動推進事業	区分	継続
目的	広く地域住民に対しボランティア活動の普及啓発を図る。 (八王子市補助事業)		
事業内容 実施時期	<ul style="list-style-type: none"> ○情報提供や活動啓発を目的に広報誌ボランティアセンターだより発行する。(年4回 5,200部/回 発行) (うち2回 自主事業) ○ホームページやFacebookを利用し、ボランティア情報を発信する。 ○LINE@を活用する。 ・ボランティアに関する情報発信(月2回程度) ※市内での大規模災害発生時に災害ボランティア活動者向けの連絡ツールとして、「八王子社協災ボラ情報ライン」を開設・運用する。 ・災害ボランティアに関する情報発信(平常時:月1回程度) ○市民センターまつりや、いちようまつり、手作り作品展において、ボランティア活動や地域福祉推進を図るためのPR活動を行う。 		
予算(千円)	今年度予算	1,201	昨年度予算 1,996 昨年度比 △ 795

事業名：ボランティア講座の開催や学校等への車いす体験学習 担当名：市民力支援課

サービス区分	ボランティア活動推進事業	区分	継続			
目的	ボランティア活動への参加や地域福祉推進の理解を促進する。 <div style="text-align: right;">(八王子市補助事業)</div>					
事業内容 実施時期	<ul style="list-style-type: none"> ○超高齢社会に生きるボランティア講演会 ○ボランティア入門講座（年6回） ○傾聴ボランティア講座(基礎編・スキルアップ編・ピア編) ○遠隔傾聴ボランティア講座(年2回)※新規 ○夏休み体験ボランティア(7月～8月) ○学生向け特別講座 ○精神保健福祉ボランティア講座を開催する。 <ul style="list-style-type: none"> ・基礎編(9月 1会場) ・スキルアップ編(1月～3月 1会場) ○ボランティアZoom活用講座(年6回)※新規 ○学生向け特別講座 ○小中学校や企業等を対象に、車いす体験や高齢者擬似体験、点字体験、視覚障がい擬似体験、身体障がいの方々による講話を行う。 <ul style="list-style-type: none"> ・「体験学習サポーター」養成講座 ・「体験学習サポーター」フォローアップ講座の開催 					
予算(千円)	今年度予算	649	昨年度予算	1,344	昨年度比	△ 695

事業名：災害ボランティアセンター事業

担当名：市民力支援課

サービス区分	ボランティア活動推進事業	区分	拡充
目的	災害ボランティアに関する事業を総合的かつ計画的に推進する。 (八王子市補助事業)		
事業内容 実施時期	<ul style="list-style-type: none"> ○災害ボランティア推進委員会の開催 ○災害ボランティア資機材管理 ○災害ボランティア活動者養成講座 ○災害ボランティアリーダー(運営スタッフ)養成講座(年2回) ○災害ボランティアセンター立ち上げ・運営訓練の実施(年2回) ○住民向け防災・災害ボランティアに関する講座の実施(年2回) ○市実施の総合防災訓練に参加 ○災害ボランティアに関する情報発信をライン@にて行う。(自主事業) 平常時:月1回程度 災害時:必要に応じて配信 ○他団体との連携と役割(災害協定締結)(自主事業) ・大規模災害発生時における相互支援協定締結先との連携協働 ・研修会、交流会の開催 ○近隣県等に自然災害が発生した際に、災害ボランティアセンターの受け入れ状況に応じ、市民ボランティアを派遣し、被災地支援を行う。(自主事業) ○大規模災害発生時に災害ボランティアリーダー養成活動助成金の活用 		
予算(千円)	今年度予算	984	昨年度予算 1,174 昨年度比 △ 190

事業名：車いすの貸出し

担当名：市民力支援課

サービス区分	ボランティア活動推進事業	区分	継続
目的	高齢や障がい、疾病等車いすを必要とする、在宅で生活する市民を対象に車いすを貸出す。		
事業内容 実施時期	○期 間：3ヶ月以内(更新可) ○利用料：無料 ○保有台数：662台(令和2年1月末現在) ○貸出し窓口： ・ボランティアセンター ・ボランティアセンター南大沢分室 ・地域福祉推進拠点石川・川口・恩方 ・長房ふれあい館 ・浅川地区社会福祉協議会 ・各市民センター		
予算(千円)	今年度予算	120	昨年度予算 120 昨年度比 0

4. 高齢者ボランティア・ポイント制度事業

事業名：高齢者ボランティア・ポイント制度

担当名：市民力支援課

サービス区分	高齢者ボランティア・ポイント制度事業	区分	継続
目的	高齢者の介護予防事業としてボランティア・ポイント制度を推進し、高齢者の地域参加を図る。 (八王子市委託事業)		
事業内容 実施時期	○対象者：65歳以上の高齢者で、介護保険法に基づく要介護認定及び要支援認定を受けていない方 ○主な業務：ボランティア登録説明会及び申請の受付、登録者の研修の実施、スタンプ手帳の受領と点検、ボランティアと活動先との調整等 ○登録者数：2,827名(令和3年1月末現在) ○受入施設・団体：234施設136団体(令和3年1月末現在) ※高齢者ボランティアポイント登録説明会を年10回市内で開催する。		
予算(千円)	今年度予算	6,369	昨年度予算 8,752 昨年度比 △ 2,383

5. 重層的支援体制整備事業

事業名：重層的支援体制整備事業

担当名：支えあい推進課

サービス区分	重層的支援体制整備事業	区分	新規			
目的	住民が抱える複雑化・複合化する課題/ニーズに対応する包括的な支援体制を構築するため、「Ⅰ相談支援」、「Ⅱ参加支援」、「Ⅲ地域づくりに向けた支援」を一体的に実施する。 (八王子市委託事業)					
事業内容 実施時期	<p>包括的な支援を行う場として市内9カ所に展開する地域福祉推進拠点を中心に、以下の取組を実施する。</p> <p>【相談支援機能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○包括的相談支援事業 ○多機関協働事業 ○アウトリーチ等を通じた継続的支援事業 <p>【参加支援】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○社会とのつながりづくり <p>【地域づくり支援】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○地域の居場所の整備 					
予算(千円)	今年度予算	122,213	昨年度予算	0	昨年度比	122,213

6. ういずサービス事業

事業名：有償家事援助サービス(ういずサービス)

担当名：支えあい推進課

サービス区分	ういずサービス事業	区分	継続			
目的	住民相互の支えあいの活動を推進する。					
事業内容 実施時期	<ul style="list-style-type: none"> ○高齢者、障がい者、ひとり親家庭、産前産後、病気等で日常生活を送るうえで援助の必要な方に住民相互の支えあいの活動として、会員制による有償家事援助を行う。 ○会員へのサービス運営情報や福祉関連情報を周知するため、機関紙を年3回発行する。 ○協力会員を対象に、資質向上を目的とした研修会等を実施する。 ○年6回協力会員登録説明会を実施する。 ○利用促進を図るため、広報はちおうじ・社協だより・社協HP等で事業周知を実施する。 <p>※協力会員目標数：220名(令和3年1月末現在192名)</p>					
予算(千円)	今年度予算	18,438	昨年度予算	19,775	昨年度比	△ 1,337

7. 生活福祉資金貸付事務委託事業

事業名：生活福祉資金等貸付事業

担当名： 福祉総務課
生活支援相談担当

サービス区分	生活福祉資金貸付事務受託事業	区分	継続
目的	低所得世帯、障がい者や介護を要する高齢者のいる世帯に対し、資金の貸付と必要な相談支援を行うことにより、世帯の生活の安定と経済的自立を図る。 (東社協委託事業)		
事業内容 実施時期	1. 福祉資金 2. 緊急小口資金 3. 教育支援資金 4. 総合支援資金 5. 不動産担保型生活資金 6. 要保護不動産担保型生活資金 7. 緊急小口資金(特例貸付) 8. 総合支援資金(特例貸付) (通年) 複合的な課題を抱える世帯からの相談に対応していくため、職員の専門性向上を目指した取り組みを行う。(外部研修受講の奨励、独自研修の開催、ケース検討会の実施) 災害時における緊急小口特例貸付の対象地域となった場合に備え、円滑な実施に向けた事前準備計画の策定に向けて市や関係機関との調整を行う。		
予算(千円)	今年度予算	27,492	昨年度予算 17,837 昨年度比 9,655

8. 受験生チャレンジ支援貸付事業

事業名：受験生チャレンジ支援貸付事業

担当名： 福祉総務課
生活支援相談担当

サービス区分	受験生チャレンジ支援貸付事務受託事業	区分	継続
目的	一定所得以下の世帯の子どもたちへの支援として、学習塾などの費用や高校及び大学などの受験費用について貸付を行うことにより、将来の自立に向けて意欲的に取り組む子供たちが高校や大学への進学を目指し、受験に挑戦することを支援する。 (八王子市委託事業)		
事業内容 実施時期	○学習塾等受講料の貸付(通年) 高校・大学受験共に200,000円を限度として貸付 ○高校・大学受験料の貸付 高校受験:27,400円を限度として貸付 大学受験:80,000円を限度として貸付 ○貸付件数目標数 500件 ○制度利用を契機として、課題を抱えた世帯の把握を行うとともに、適切な支援へとつなげる。		
予算(千円)	今年度予算	11,500	昨年度予算 11,500 昨年度比 0

9. 福祉サービス総合支援事業

事業名：福祉サービス総合支援事業

担当名：福祉総務課
権利擁護担当

成年後見・あんしんサポートセンター八王子

サービス区分	福祉サービス総合支援事業	区分	継続
目的	福祉サービスの利用援助、成年後見制度の利用相談、福祉サービスの利用に際しての苦情対応、判断能力の不十分な方の権利擁護等への支援を総合的・一体的に実施し福祉サービスの利用者の地域生活の安定を図る。 (東社協委託事業・八王子市委託事業)		
事業内容 実施時期	① 利用者サポート事業 権利擁護相談・福祉サービス利用に対する相談 職員による一般相談(随時) ② 福祉サービス利用援助事業 ○地域福祉権利擁護事業(東社協委託事業) 対象・在宅生活している認知症の症状や物忘れのある高齢者、知的・精神障がい者等 内容・福祉サービス利用援助 日常的金銭管理サービス 書類等預かりサービス ○財産保全・管理サービス事業 対象・在宅生活している要支援・要介護状態にある高齢者・身体障がい者等 内容・上記に同じ ③苦情等対専門相談 弁護士による専門相談(月1回)		
予算(千円)	今年度予算 39,849	昨年度予算 41,134	昨年度比 △ 1,285

10. 成年後見活用あんしん生活創造事業

事業名：成年後見活用あんしん生活創造事業

担当名：福祉総務課
権利擁護担当

成年後見・あんしんサポートセンター八王子

サービス区分	成年後見活用あんしん生活創造事業	区分	拡充
目的	認知症高齢者・知的障がい者等が判断能力の低下により、財産管理や日常生活を営むことが困難となった場合に地域で安心して生活を継続できるよう、成年後見制度の積極的な活用を図る。 (八王子市委託事業)		
事業内容 実施時期	○成年後見制度の中核機関として事業を実施する。 ①成年後見・あんしんサポートセンター八王子運営委員会(年4回開催) ②成年後見制度の利用相談 一般相談 担当職員により随時開催 専門相談 弁護士、司法書士により開催(月2回開催) ③啓発普及 講演会(年2回開催) 学習会(年9回開催) 出前講座等 ④市民後見人候補者の養成 ・市民後見人養成専門講習会の実施 ・実習活動の支援 ・市民後見人連絡会 ⑤後見人サポート ・成年後見人等への相談支援 ・親族後見人交流会 ・専門職後見人交流会 ⑥地域ネットワークの活用 ・関係機関連絡会 ・事例検討会や情報交換会への参加(随時) ⑦法人後見監督業務 ⑧法人後見業務 ⑨支援検討会の開催(年6回開催)		
予算(千円)	今年度予算 28,924	昨年度予算 30,376	昨年度比 △ 1,452

11. 学童保育事業

事業名：学童保育所の管理運営

担当名：学童保育課

サービス区分	学童保育事業	区分	継続
目的	<p>家庭の都合で放課後帰宅しても適切な保護が受けられない児童を対象に保育を行う。遊びを中心として異年齢集団の中で社会性を身につける機会とし、一人一人の子どもたちの健全な育成と福祉の増進に寄与する。</p> <p style="text-align: right;">(八王子市指定管理事業)</p>		
事業内容 実施時期	<p>学童保育所34学童保育所45施設の管理運営を円滑に行うため以下の取り組みを行う。 対象児童：小学校1年生～6年生(4年生以上の受け入れは八王子市の指定する11施設のみ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員の資質向上を目的とした研修の実施、施設内外の環境整備、危機管理体制を整備する。 ・施設間交流行事の企画実施、地域住民との交流を推進し、地域福祉に貢献するとともに地域における学童保育所の理解に努める。 <p>○八王子市の方針により、市内を2つの圏域に分割し、管理運営を行う。</p> <p>○現行の4ブロックから6ブロック制に移行し、地区統括責者を配置、運営の体制を強化する。</p> <p>○入所児童、保護者、職員等のメンタルヘルス相談、保健衛生指導を目的に、学童保育管理アドバイザーとして臨床心理士1名、学童保育相談員2名(臨床心理士)を継続雇用し、保育内容の向上に努める。</p> <p>○放課後子ども教室との連携に努める。</p> <p>○指定管理期間(八王子北部地域・13学童保育所17施設)：令和3年4月1日～令和4年3月31日 ※令和3年度中に令和4年4月1日以降5年間の指定のための公募にかかる。引き続き、北部地域(13学童保育所17施設)の指定について申請する。</p> <p>○指定管理期間(八王子南部地域・21学童保育所27施設)：令和3年4月1日～令和5年3月31日 ※令和3年度より浅川学童保育所第3クラブ開設</p> <p>○指定管理期間：平成29年4月1日～令和4年3月31日1学童保育所1施設(由木西小学童保育所) ※令和3年度中に令和4年4月1日～令和5年3月31日指定更新にかかる。</p>		
予算(千円)	今年度予算	1,203,890	昨年度予算 1,200,374 昨年度比 3,516

12. 放課後子ども教室事業

事業名：放課後子ども教室の管理運営

担当名：学童保育課

サービス区分	放課後子ども教室事業	区分	継続
目的	放課後及び夏休み等に小学校内の施設を利用し、子どもたちに安全で安心な居場所を提供する。 (八王子市委託事業)		
事業内容 実施時期	<p>地域団体で実施が困難な地域の放課後子ども教室事業の管理運営を受託し、地域団体と協働しながら子どもたちが安心して遊び、学ぶことができる居場所を提供し、地域福祉の向上に寄与する。又、学童保育事業との連携を進め、多様な行事の企画実施も行う。</p> <p>○委託された放課後子ども教室の管理運営を行う。 5か所(上菅分方小、松木小、長池小、由井三小は継続。船田小は新規) 対象児童:小学校1年生～6年生 実施回数:週5回(月～金)12月29日～1月3日を除く</p> <p>○内容 (1)遊びの場、学びの場としての実施全般に関すること。 (2)利用児童の登録、傷害保険料の徴収、保険の申込み、保険適用の場合の申請。 (3)利用児童の名簿作成。 (4)学校や地域関係団体との連絡調整。 (5)委託料の会計管理。 (6)関係書類の作成及び提出。 ○ 近隣学童保育所との連携に努める。</p>		
予算(千円)	今年度予算	6,483	昨年度予算 6,821 昨年度比 △ 338

13. 居場所対策事業

事業名：学童保育所待機児童の居場所対策事業

担当名：学童保育課

サービス区分	居場所対策事業	区分	継続
目的	学童保育所に入所できず待機登録となった児童を対象に、地域の寺院より提供されたスペースを放課後の居場所として活用し、児童の安全確保を図る。 (八王子市委託事業)		
事業内容 実施時期	<p>学童保育所の低学年の待機児童が10名以上発生した小学校区の寺院で実施。利用児童の安全管理を行う。</p> <p>○委託された学童保育所待機児童の居場所対策事業の管理運営を行う。(第3小学校居場所対策事業)</p> <p>対象児童:学童保育所に入所できず待機登録となった児童で、なおかつこの事業に登録した児童。 実施日時:令和3年4月1日～令和4年3月31日 放課後から午後6時 春休み等は午前8時30分から午後6時 内容: (1)使用場所の状況確認や備品等の整備、安全確認。 (2)利用希望児童の見守り、事故対応、下校指導。 (3)関係書類の作成及び提出。 (4)委託料会計管理。</p>		
予算(千円)	今年度予算	8,471	昨年度予算 1,302 昨年度比 7,169

14. 歳末たすけあい運動事業

事業名：歳末たすけあい運動

担当名：市民力支援課

サービス区分	歳末たすけあい運動事業	区分	継続
目的	共同募金運動の一環として歳末たすけあい運動を実施する。		
事業内容 実施時期	<p>○歳末たすけあいバザー（民生委員児童委員協議会との共催） ※民生委員児童委員協議会との協議により、コロナ禍における開催方法や時期を検討する。 ・純益目標額：1,120,000円</p> <p>○歳末たすけあい募金 ・実施時期：12月 ・募金目標額：7,160,000円 ・町会自治会募金・一般市民・団体募金・シニアクラブ募金・募金箱（大型店舗等）募金、街頭募金活動を実施する。</p>		
予算(千円)	今年度予算	2,750	昨年度予算 3,648 昨年度比 △ 898

15. 恩方老人憩の家指定管理事業

事業名：恩方老人憩の家管理運営

担当名： 福祉総務課
総務担当

サービス区分	恩方老人憩の家指定管理事業	区分	継続
目的	恩方老人憩の家を管理運営し、高齢者福祉の増進を図る。 (八王子市指定管理事業)		
事業内容 実施時期	<p>○対象者：八王子市在住で満60歳以上の方</p> <p>○開館日：月～金曜日</p> <p>○利用時間：午前9時～午後4時</p> <p>○内容：個人・団体に対し部屋の貸出業務、お風呂の提供、各種教室、講座、文化祭等を行う。</p> <p>○令和4年度からの指定管理の選定に応募する。</p>		
予算(千円)	今年度予算 10,040	昨年度予算 11,398	昨年度比 △ 1,358

16. 長房ふれあい館指定管理事業

事業名：長房ふれあい館管理運営

担当名： 福祉総務課
総務担当

サービス区分	長房ふれあい館指定管理事業	区分	継続
目的	長房ふれあい館を管理運営し、高齢者福祉とコミュニティ活動の増進を図る。 (八王子市指定管理事業)		
事業内容 実施時期	<p>高齢者施設</p> <p>○対象者：八王子市在住で満60歳以上の方</p> <p>○休館日：毎月第2・4月曜日、年末年始</p> <p>○利用時間：午前9時～午後4時</p> <p>○内容：個人・団体に対し部屋の貸出業務、お風呂の提供、イベント等を行う。</p> <p>集会施設</p> <p>○対象者：八王子市在住・在勤・在学の方</p> <p>○休館日：毎月第2・4月曜日、年末年始</p> <p>○利用時間：午前9時～午後9時30分</p> <p>○内容：有料による部屋(会議室・多目的室・創作室)の貸出年間を通じた教室の開催、文化祭・イベントの開催等</p> <p>○令和4年度からの指定管理の選定に応募する。</p>		
予算(千円)	今年度予算 37,223	昨年度予算 38,852	昨年度比 △ 1,629

17. 自動販売機設置事業

事業名：自動販売機の設置

担当名： 福祉総務課
総務担当

サービス区分	自動販売機設置事業	区分	継続
目的	自動販売機、証明写真機を設置し、自主財源の確保を図るとともに、障がい者団体等へ助成を行い、障がい者福祉並びに地域福祉の充実を図る。		
事業内容 実施時期	<p>○飲料水販売機 設置台数 31台(14カ所) (市庁舎、体育館、八王子駅北口地下駐車場、市営霊園、保健所、ケアホームいろいろ前、ウイングス前、八王子保育専門学校前等)</p> <p>○証明写真販売機 設置台数2台(市庁舎、南口事務所)</p> <p>○民有地への本会自動販売機の設置依頼を行う</p> <p>○飲料水販売機から生じた手数料を財源とし、下記の障がい者団体に助成する。 助成先：八王子視覚障害者福祉協会・八王子市聴覚障害者協会 八王子市手をつなぐ親の会・八王子市身体障害者福祉協会・八王子障害者協議会 助成上限額：300,000円</p> <p>〈再掲〉 大規模行事への支援（令和3年度については、指定寄付より執行） ・福祉まつり 1,200,000円助成 ・ふれあい運動会 400,000円助成 ・手作り作品展示会 400,000円助成</p>		
予算(千円)	今年度予算	15,547	昨年度予算 18,316 昨年度比 △ 2,769

18. 共同募金運動に関する事業

事業名：赤い羽根共同募金運動・地域配分

担当名： 市民力支援課

サービス区分	共同募金地区協会の	区分	継続
目的	東京都共同募金会の八王子地区協会として赤い羽根共同募金地区募金を行う。また、地域の状況に即した赤い羽根共同募金地域配分ができるよう、東京都共同募金会に推薦する。		
事業内容 実施時期	<p>10月1日から翌3月31日までの6か月間で実施する。 12月については、「歳末たすけあい募金」もあわせて実施する。</p> <p>○市内の町会・自治会・管理組合へ協力依頼し、募金を実施する。 ・募金実施時期：10月～12月 ・募金目標額：8,500,000円 ・街頭募金や町会自治会へのポスター掲示依頼などによる募金PR活動の強化</p> <p>○地域配分の申請を受け、配分推せん委員会において審査し、東京都共同募金会に推薦する。 ・申請受付：11月 ・配分推せん委員会：1月 ・決定通知：3月</p>		
予算(千円)	今年度予算	-	昨年度予算 - 昨年度比